

平成28年9月教育委員会定例会 会議録

平成28年（2016）9月27日（火）午後4時、出雲市教育委員会定例会を市民応接室に招集した。

1. 会議に出席した委員

教 育 委 員 長	本 田 恵 子
教育委員(委員長職務代理)	松 浦 剛 司
教 育 委 員	下 手 泰 子
教 育 委 員	小豆澤 貴 洋
教 育 長	槇 野 信 幸

2. 説明のため会議に出席した者

教 育 部 長	杉 谷 学
教育部次長（教育政策課長）	小 山 裕 美
教育部次長（学校教育課長）	安 井 孝 治
児 童 生 徒 支 援 課 長	竹 田 博 司
教 育 施 設 課 長	金 山 隆 司
学 校 給 食 課 長	木 代 伸 治
出 雲 科 学 館 館 長	山 本 利 明
保 育 幼 稚 園 課 長	坂 本 伸 仁
学 校 教 育 課 主 査	佐 藤 協
児童生徒支援課課長補佐	松 井 博 之
保育幼稚園課課長補佐	鬼 村 修 治
文化スポーツ課係長	大 梶 英 俊

3. 会議の書記

教 育 政 策 課 主 査	和 田 貢
---------------	-------

4. 傍聴者

1 人

開会

（**本田委員長**）只今から、平成２８年９月出雲市教育委員会定例会を開会します。
本日の会議はお手元に配付しております日程のとおり行います。

１．会議録の承認

（**本田委員長**）それでは会議録の承認に入ります。８月定例会の会議録について、何か意見がありましたでしょうか。

（**各教育委員**）ありません。

（**本田委員長**）特に意見等ありませんので、８月定例会の会議録については承認といたします。

２．教育長行政報告

（**本田委員長**）次に、行政報告について、槇野教育長に報告願います。

（**槇野教育長**）（以下、報告項目のみ掲載）

（１）前回以降の動向

H28.8.24 校長の会議
H28.8.24 県市町村教育委員会連合会要望活動
H28.8.30 市議会初日 ～9.27
H28.8.31 総合教育会議
H28.9.1 市防災訓練
H28.9.2 市議会一般質問 ～9.7
H28.9.9 市議会文教厚生常任委員会
H28.9.10 2000人の吹奏楽
H28.9.15 市議会予算特別委員会
H28.9.16 市議会決算特別委員会 ～9.23
H28.9.27 市議会最終日
H28.9.27 定例教育委員の会議

（２）今後の予定

H28.9.29 ポイ捨て一掃大作戦
H28.10.5 学校訪問 ～10.6
H28.10.7 小学校英語教科化等研修会

H28.10.10 出雲駅伝
H28.10.11 小中連携推進委員会
H28.10.12 県学力育成会議
H28.10.13 学校訪問
H28.10.14 いじめ問題対策委員会
H28.10.18 学校訪問 ～10.19
H28.10.18 保幼小交流の日
H28.10.20 中国地区都市教育長会(倉吉市) ～10.21
H28.10.25 定例教育委員の会議

(3) 9月定例市議会一般質問

○福島孝雄議員

出雲市における食品ロス削減について

- ①学校給食での食べ残し状況を伺う。
- ②学校教育での食育・環境教育を通しての食品ロス削減の啓発状況を伺う。

○川上幸博議員

子供の貧困対策について

- ①出雲市の現状
- ②就学助成措置について
- ③奨学金制度の現状と返済状況
- ④子供食堂という事が言われているが出雲市での状況
- ⑤貧困についての所見

○米山広志議員

定期監査報告書の改善・検討について

- (1)適正な積算根拠に基づく契約
(佐田地域スクールバス運行業務)
- (2)厳密な運用が求められる随意契約
(出雲科学館理科学習児童、生徒輸送業務)
 - ①平成22年度～平成27年度までの委託料
 - ②平成22年度～平成27年度までの各年度の小・中学校のバス利用の学級数
 - ③改善に向けて検討されたか。

○坂根 守議員

文部科学省が出した英語教育の早期化への対応は十分か

- ①2020年から「小学3年生から必修化」「小学5年生から教科化」されるが対応はできているのか。
- ②英語教育の早期化に反対する声があるがどう考えるか。
- ③フィンランドのカラヨキ市との交流で感じたことに、中学生の英会話がとても上手である。フィンランドの国際交流員は英語も日本語も素晴らしい。外国語教育で何か取り入れる点があるのではないかと思うが。

○原 正雄議員

学校図書館活用事業について

- ①事業の内容、役割(目的)について
- ②出雲市の取り組み状況について
- ③学校司書、読書ヘルパーの役割と配置について
- ④学校司書の役割は、学校教育の中で生徒、教員を補佐する重要な立場と考える。松江市は全校配置と聞くが出雲市は小学校37校中10校、中学校14校中0校となっているが、財政削減期間の処置という事なのか、県内他市の状況及び今後の取り組みを伺う。

○小村吉一議員

1 特別支援教育補助者の待遇の改善を求める

最低賃金が時給700円を超えそうである。特別支援教育補助者の時給は700円である。そこで伺う。

- ①特別支援教育補助者の今年度の総数(性別)及び勤務年数
- ②特別支援教育補助者の仕事の内容とその勤労についてどのように考えているか。
- ③特別支援教育補助者の時給700円は当然改善すべきと考えるがどうか。

2 三度(みたび)学力調査(学力テスト)について問う

- ①「学力向上推進リーダー」の会議は何回開催されたか。又、されるのか。そこで出た意見や成果について、もう少し具体的に答えてもらいたい。
- ②市が学校教育に求める「出雲の子ども像」は何か。又、その像と学力テストにより平均点の向上を目指すこととの関わりについて伺う。

(質問2は時間がなくなったため取り下げ)

○板倉 一郎議員

外国籍の子どもへの学習支援について

- ①外国籍の子どものみなさんへの義務教育期間中の支援を伺う。
- ②外国籍の子どもだけを集めた授業について、塩冶小学校において、学習スペースがなく廊下で行っているとの話を聞いた。今後も児童数のことも考え、教室について整備すべきと考えるが、その考えを伺う。
- ③外国籍の子どもが、学校に適応できるように教育する仕組み作りについて、どのようになっているのか伺う。また、塩冶小学校を、日本語学習の拠点校化する考えはないか伺う。
- ④外国籍の子どもの高校への進学状況について伺う。現在、高校入試にあたって、特別措置があると聞いたが、どのようなものか。また、特別枠というものはあるのか伺う。
- ⑤NPO法人などとの連携は、どのようになっているのか伺う。

(本田委員長) 只今の教育長の行政報告について、質問等がありますか。

(各教育委員) なし。

3. 議事

(本田委員長) それでは、議事にはいります。「議第21号 出雲市学校給食センター第二次再編整備検討委員会設置要綱を廃止する要綱」を、学校給食課 木代課長 に説明願います。

(木代課長) 資料に基づき説明。

(本田委員長) 只今の、議第21号について、何か質疑等はありませんか。

(各教育委員) なし。

(本田委員長) 特に質疑等がないようですので、議第21号について、承認してよろしいですか。

(各教育委員) 異議なし。

(本田委員長) ご異議ありませんので、議第21号については承認します。

(本田委員長) 次に、「議第22号 教育長の臨時代理について（出雲市スポーツ推進委員の解嘱及び委嘱について）」を、文化スポーツ課 大梶係長 に説明願います。

(大梶係長) 資料に基づき説明。

(本田委員長) 只今の、議第22号について、何か質疑等はありませんか。

(各教育委員) なし。

(本田委員長) 特に質疑等がないようですので、議第22号について、承認してよろしいですか。

(各教育委員) 異議なし。

(本田委員長) ご異議ありませんので、議第22号については承認します。

4. 報告

(本田委員長) それでは、報告事項に入ります。報告(1)「出雲市教育大綱について」を、教育部 小山次長 に説明願います。

(小山次長) 資料に基づき説明。

(本田委員長) 只今の、報告（１）について、何か質問等はありませんか。

(各教育委員) なし。

(本田委員長) 次に、報告（２）「平成２８年度出雲市の教育に関する教職員提案について」を、教育部 安井次長 に説明願います。

(安井次長) 資料に基づき説明。

(本田委員長) 只今の、報告（２）について、何か質問等はありませんか。

(松浦委員) これは先生からの提案ですが、何か提出するきっかけとなるものがありますか。

(安井次長) 平成２５年度から、教職員提案を制度として始めました。その時は、校長会等を通じて制度の周知を図りました。既に４回目になりますが、以前は学校で少し検討してから提出していただくことにしておりましたが、応募が少なくなりましたので、今年は、個人の意見でかまわないから出してください、ということで実施をしました。

(本田委員長) 「家庭や地域からの非常識な電話」と書いてありますが、こういう状況はよくありますか。

(安井次長) これは提案者の言葉で、適切ではないかもしれませんが、遅い時間に、緊急ではない苦情や持論を言われたり、場合によっては飲酒をされた勢いでかけてきたりします。本当に保護者とのコンタクトで必要なものであれば、学校も受けると思いますが、いたずらに１時間とか長時間の電話もあります。表現が悪いので、非常識かどうかの境目は難しいですが、そういう電話はかなりありますので、そういうことからこの提案をされたということです。

(本田委員長) 学校にかけられなくても、家にかけられることもあるのではないかと思います。

(安井次長) 従前はそういうことがありましたので、今は担任の電話番号を教えない学校が多いです。中には、教えているクラスもあるかもしれませんが、今はそういう状況ですので、学校につながらないと対応ができないということもあります。電気がついて先生がいるのにつながらなかった、というようなことを言われる可能性もかなり高いということで、今回のこの提案は難しいと思っています。

（本田委員長） 自分自身は、学校へ電話するときは、すごく時間を考えます。だいたい教頭先生が出てくださいますが、図書館の先生は、給食時間だったら職員室におられるかなと思ったり、気を使って時間のことを考えています。実際は、何時くらいがいいでしょうか。

（竹田課長） そうですね。小学校では3時とか、中学校では4時過ぎでしょうか。終礼が終わったら、職員室へ戻ってきます。

（松浦委員） 放課後は結構、通話できない状態が長いですね。だから、ちゃんと家庭とコンタクトをとられる時間なんだろうと思っています。

（安井次長） 学校からかけるケースもあって、そうすると家に帰っておられなければいけないので、6時から7時のあたりは結構多いです。その電話でやり取りを終えたあとに、教材研究とか明日の準備とかしないといけないことが結構あるみたいで、そういうときにこういう長い電話がかかってくると、明日の準備ができないということがあるようです。

（松浦委員） 現状では、留守番電話にはならないということですか。

（安井次長） 今は、なっていないです。

（本田委員長） ほかにありませんか。

（下手委員） 以前はいろいろな意見がもっとたくさん出ていたように思いますが、だんだん意見が少なくなってきたのは、要望が叶えられたとか、言いにくいとか、何か理由がありますか。

（安井次長） 理由がわかりませんでしたので、先ほど申しあげましたように、今年度からは学校での協議をやめて、個人からもらうように変えましたが、それでもこういう状況です。ひとつには、叶えられたということもあると思いますし、また、学校を通さなくてもこういう状況ですので、それこそ多忙な状態で、前向きな提案を考える余裕がないのではないか、ということも少し思っております。

（松浦委員） 校長先生は、見られるんですか。

（安井次長） 以前は校長経由で来ていましたが、これは直接来ています。ただ、相談はしておられるかもしれません。

（本田委員長） 記名ですか。

（安井次長） 指定はしていませんが、これは記名です。個別の事情が絡んでいることもありますし、趣旨のわからないところの確認等もありますので、こちらには教えていただいています。

（本田委員長） ほかにありませんか。

（本田委員長） 次に、報告（３）「科学館講演会の開催について」を、出雲科学館 山本館長 に説明願います。

（山本館長） 資料に基づき説明。

（本田委員長） 只今の、報告（３）について、何か質問等はありませんか。

（各教育委員） なし。

5. その他

（本田委員長） 次に、「その他」に入ります。教育委員会の後援・共催事業について、教育部 小山次長 に説明をお願いします。

（小山次長） 資料に基づき説明。

（本田委員長） 只今の報告について、質問等はありませんか。

（各教育委員） なし。

（本田委員長） その他、委員の皆さま、あるいは事務局の方で、何かございますか。

（小豆澤委員） 先ほどの、「事務支援員制度の導入について」というところで、以前ありましたが、丸付けだけを地域のボランティアがなさっている、というような感じで、何かを切り取って事務アシスタントみたいなものを今後付けていく、そういうガイドラインみたいなものがあるということですか。

（安井次長） これはまだ、文科省の研究過程の中で、仮称ということで示してしまして、そういうものを導入してはどうか、必要ではないかという段階でして、まだ具体化はされていないです。

（本田委員長） ほかにありませんか。

(各教育委員) なし。

6. 次期教育委員会の開催時期

(本田委員長) 次期教育委員会の日程ですが、10月25日(火)の、午後2時から、会場は庁議室で開催いたします。それでは、以上をもちまして、教育委員会9月定例会を閉会します。

(16:29) 定例教育委員会閉会